

Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

Released: 2022.5.18

# 2022年1~3月期四半期別GDP速報 (1次速報値)

Quarterly Estimates of GDP for January - March 2022 (First Preliminary Estimates)

令 和 4 年 5 月 18 日 内閣府経済社会総合研究所 国 民 経 済 計 算 部

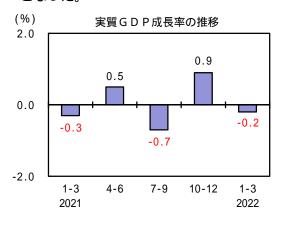
.国内総生産(支出側)及び各需要項目GDP(Expenditure Approach) and Its Components

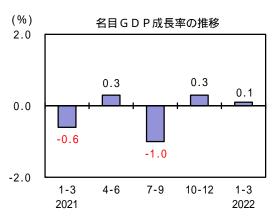
#### 1.ポイント

Main Points(Japanese)

## [1] GDP成長率(季節調整済前期比)

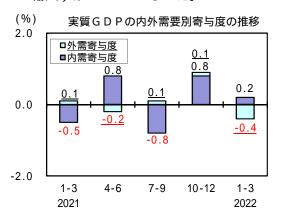
2022年1~3月期の実質GDP(国内総生産・2015暦年連鎖価格)の成長率は、0.2%(年率 1.0%)となった。また、名目GDPの成長率は、0.1%(年率0.4%)となった。

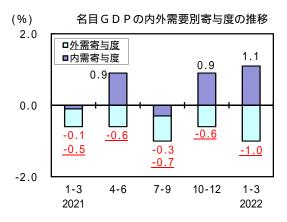




#### [2]GDPの内外需別の寄与度

GDP成長率のうち、どの需要がGDPをどれだけ増加させたかを示す寄与度でみると、実質は国内需要(内需)が0.2%、財貨・サービスの純輸出(輸出 - 輸入)が 0.4%となった。また、名目は国内需要(内需)が1.1%、財貨・サービスの純輸出(輸出 - 輸入)が 1.0%となった。

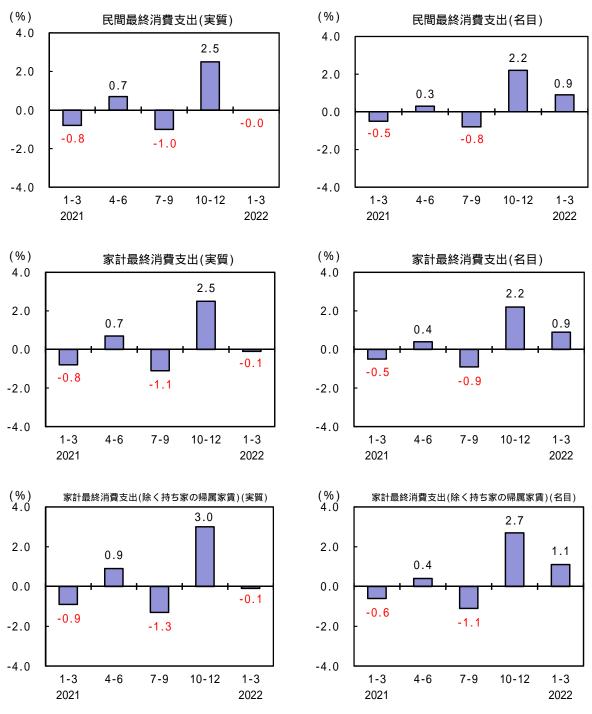




## [3]需要項目別の動向(季節調整済前期比)

## (1)民間需要の動向

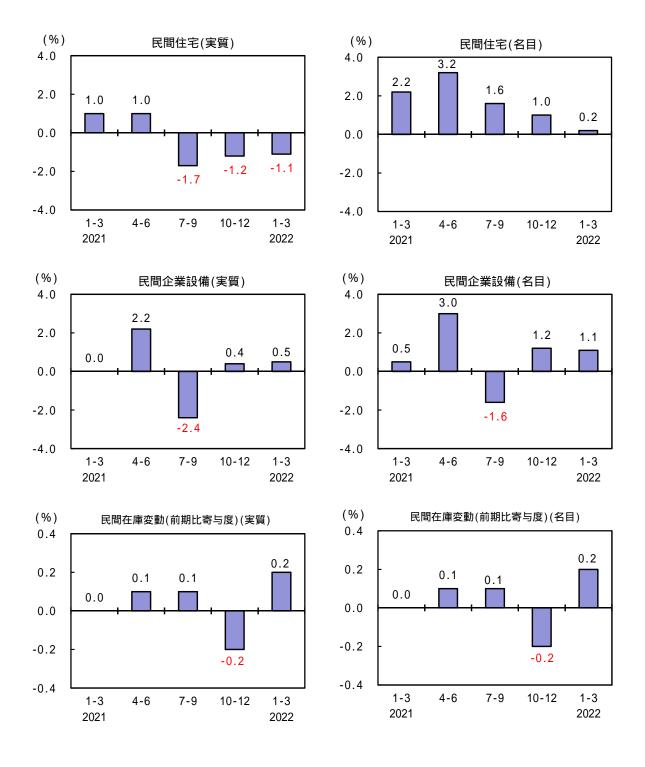
民間最終消費支出は、実質 0.0%(10~12月期は2.5%)、名目0.9%(10~12月期は2.2%)となった。そのうち、家計最終消費支出は、実質 0.1%(10~12月期は2.5%)、名目0.9%(10~12月期は2.2%)となった。家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃)は、実質 0.1%(10~12月期は3.0%)、名目1.1%(10~12月期は2.7%)となった。



民間住宅は、実質 1.1% (10~12月期は 1.2%)、名目0.2% (10~12月期は1.0%)となった。

民間企業設備は、実質0.5%(10~12月期は0.4%)、名目1.1%(10~12月期は1.2%)となった。

民間在庫変動の成長率に対する寄与度は、実質0.2%(10~12月期の寄与度は0.2%)、名目0.2%(10~12月期の寄与度は0.2%)となった。

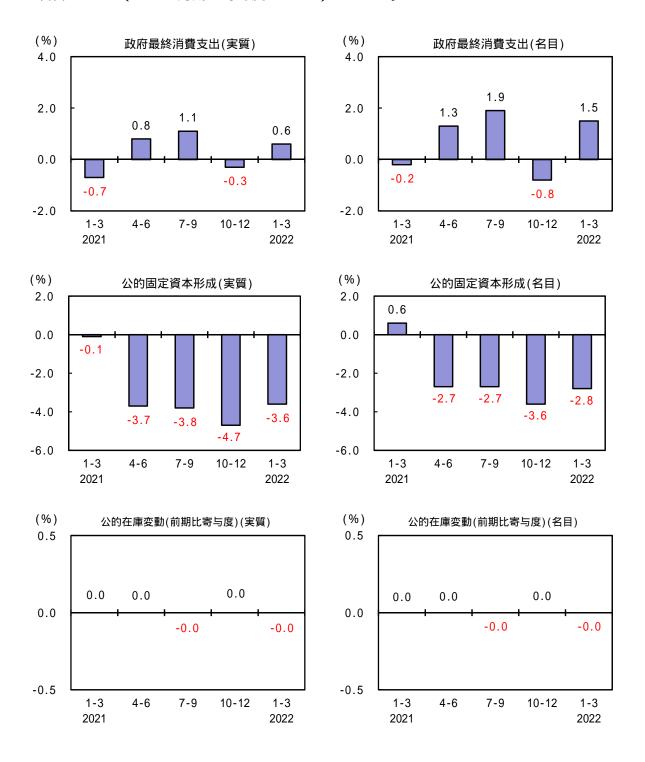


#### (2)公的需要の動向

政府最終消費支出は、実質0.6%(10~12月期は 0.3%)、名目1.5%(10~12月期は 0.8%)となった。

公的固定資本形成は、実質 3.6% (10~12月期は 4.7%)、名目 2.8% (10~12月期は 3.6%)となった。

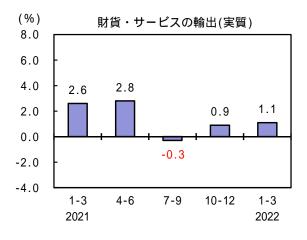
公的在庫変動の成長率への寄与度は、実質 0.0%(10~12月期の寄与度は0.0%)、 名目 0.0%(10~12月期の寄与度は0.0%)となった。

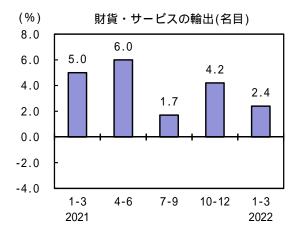


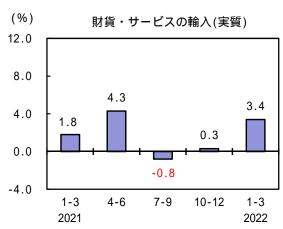
## (3)輸出入の動向

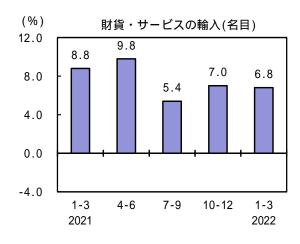
財貨・サービスの輸出は、実質1.1%(10~12月期は0.9%)、名目2.4%(10~12月期は4.2%)となった。

財貨・サービスの輸入は、実質3.4%(10~12月期は0.3%)、名目6.8%(10~12月期は7.0%)となった。









#### [4]デフレーターの動向

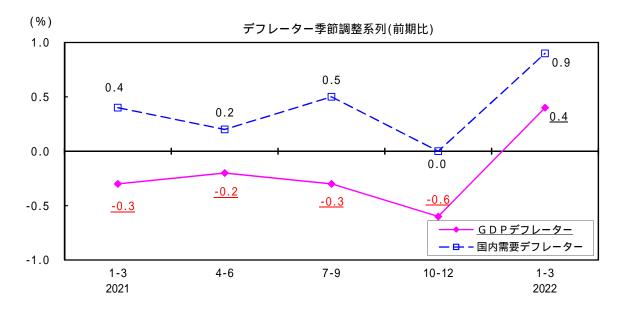
(1)四半期デフレーター季節調整系列(注)(前期比変化率)

GDPデフレーターは、0.4%(10~12月期は 0.6%)となった。

国内需要デフレーターは、0.9%(10~12月期は0.0%)となった。

財貨・サービスの輸出デフレーターは1.2%(10~12月期は3.3%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは3.3%(10~12月期は6.6%)となった。

(注)四半期デフレーター季節調整系列 = (名目季節調整系列/実質季節調整系列)×100

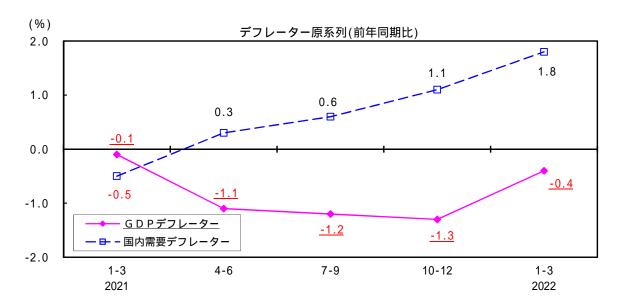


#### (2)四半期デフレーター原系列(前年同期比変化率)

GDPデフレーターは、 0.4% (10~12月期は 1.3%)となった。

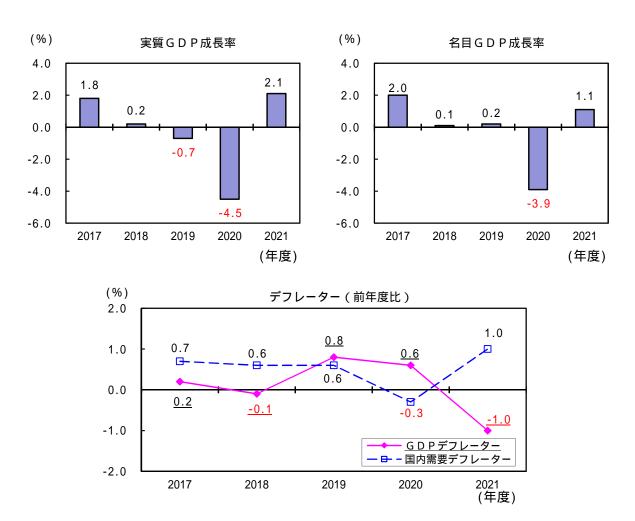
国内需要デフレーターは、1.8%(10~12月期は1.1%)となった。

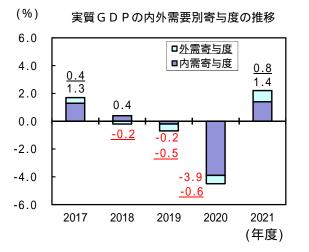
財貨・サービスの輸出デフレーターは10.4% (10~12月期は11.0%)、財貨・サービスの輸入デフレーターは23.3% (10~12月期は27.6%)となった。

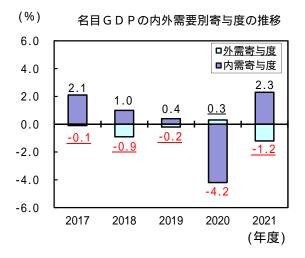


### [5]2021年度のGDP

2021年度の実質 G D P 成長率は2.1%、名目 G D P 成長率は1.1%となった。2021年度のデフレーターについては、G D P デフレーターが 1.0%、国内需要デフレーターが 1.0%となった。G D P 成長率の内外需別寄与度をみると、実質の内需が1.4%、外需が 0.8%となった。また名目の内需が2.3%、外需が 1.2%となった。





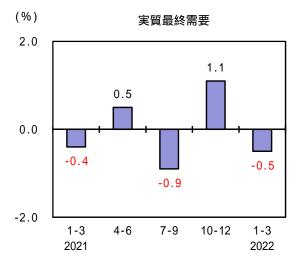


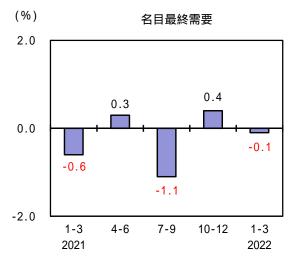
# 参考

# [1] 最終需要の動向

## (1)季節調整済前期比

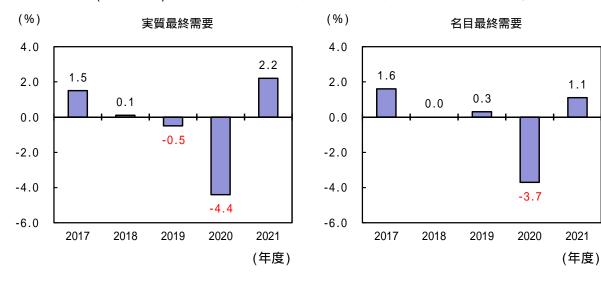
実質最終需要の成長率は、 0.5% (年率 1.8%)、名目最終需要の成長率は、 0.1% (年率 0.4%)となった。





# (2)2021年度(前年度比)

2021年度(前年度比)の最終需要成長率は、実質2.2%、名目1.1%となった。

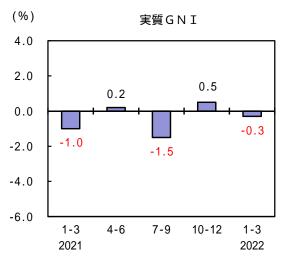


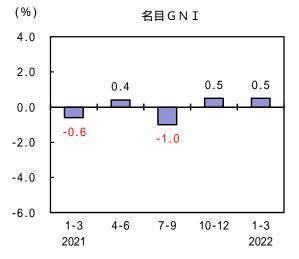
(備考)最終需要は、GDPから民間在庫変動及び公的在庫変動を控除して算出した参考値。

## [2]GNI(国民総所得)の動向

## (1)季節調整済前期比

実質 G N I の成長率は、 0.3% (年率 1.2%)、名目 G N I の成長率は、0.5% (年率1.9%)となった。





(備考)実質GNI=実質GDP+海外からの実質純所得+交易利得

(0.4)

) 内はGNI成長率 に対する寄与度

名目 G N I = 名目 G D P + 海外からの純所得

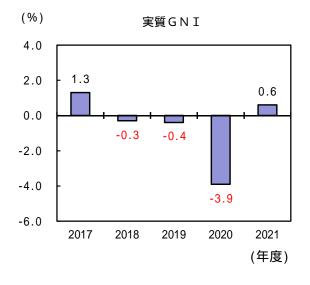
(0.5)

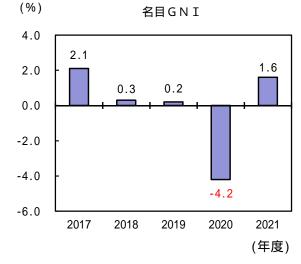
(0.1)

(0.4)

# (2)2021年度(前年度比)

2021年度(前年度比)のGNI成長率は、実質0.6%、名目1.6%となった。





(備考)実質GNI=実質GDP+海外からの実質純所得+交易利得

(2.1)

(0.4)

(1.9)

)内はGNI成長率 に対する寄与度

名目GNI=名目GDP+海外からの純所得

(1.6)

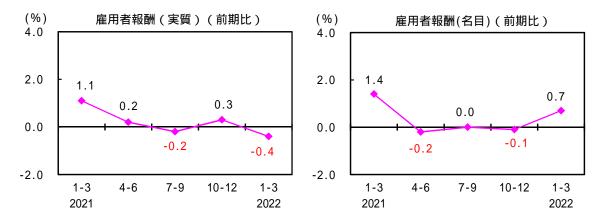
(1.1)

(0.5)

## [3]雇用者報酬の動向

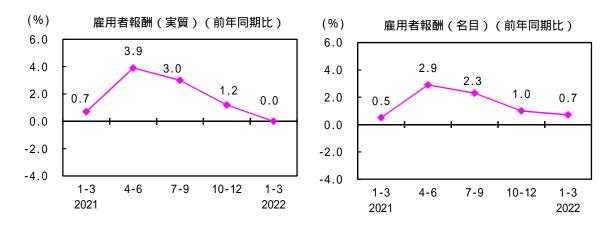
## (1)季節調整系列(前期比変化率)

雇用者報酬の伸び率は、実質 0.4%、名目0.7%となった。



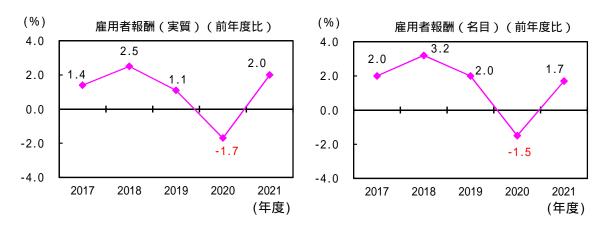
### (2)原系列(前年同期比変化率)

雇用者報酬の伸び率は、実質0.0%、名目0.7%となった。



#### (3)2021年度

2021年度の雇用者報酬の伸び率は、実質2.0%、名目1.7%となった。



(備考)実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出(除く持ち家の帰属家賃 及びFISIM)デフレーターで除して算出した参考値。

# 2-1.四半期別の実質成長率(季節調整系列)

Quarterly Real Growth Rate (Seasonally Adjusted Series, Quarter-to-Quarter)

前期比 前期比の (季節調整済) 1

Released: 2022.5.18

(2015暦年連鎖価格; 単位:%)	)							(Chained (2015) Yen ; %)
年・期		20	21		20	)22	2022	
項目	1~3	4 ~ 6	7~9	10 ~ 12	1	~ 3	1~3	
国内総生産(GDP)	-0.3	0.5	-0.7	0.9	-0.2	***	-1.0	Gross Domestic Product
国 内 需 要	-0.5	0.8	-0.8	0.9	0.2	***	0.7	Domestic Demand
四 内 而 女	(-0.5)	(8.0)	(-0.8)	(8.0)	***	(0.2)	***	Domestic Demand
民 間 需 要	-0.4	1.1	-1.1	1.6	0.3	(0.2)	1.3	Private Demand
民間 最終消費支出	-0.8	0.7	-1.0	2.5	-0.0	(-0.0)	-0.1	Private Consumption
家計最終消費支出	-0.8	0.7	-1.1	2.5	-0.1	(-0.0)	-0.2	Consumption of Households
除く持ち家の帰属家賃	-0.9	0.9	-1.3	3.0	-0.1	(-0.0)	-0.3	Excluding Imputed Rent
民 間 住 宅	1.0	1.0	-1.7	-1.2	-1.1	(-0.0)	-4.3	Private Residential
民 間 企 業 設 備	0.0	2.2	-2.4	0.4	0.5	(0.1)	1.9	Private Non-Resi.
民間在庫変動	(0.0)	(0.1)	(0.1)	(-0.2)	***	(0.2)	***	Change in Private Inventories
公 的 需 要	-0.5	-0.2	0.0	-1.1	-0.2	(-0.1)	-0.9	Public Demand
政 府 最 終 消 費 支 出	-0.7	0.8	1.1	-0.3	0.6	(0.1)	2.4	Government Consumption
公的固定資本形成	-0.1	-3.7	-3.8	-4.7	-3.6	(-0.2)	-13.6	Public Investment
公 的 在 庫 変 動	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	***	Change in Public Inventories
(再掲)総固定資本形成 3	0.1	0.7	-2.6	-0.9	-0.6	(-0.1)	-2.4	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 3
財貨・サービスの純輸出 4	(0.1)	(-0.2)	(0.1)	(0.1)	***	(-0.4)	***	Net Exports of Goods & Services 4
財貨・サービスの輸出	2.6	2.8	-0.3	0.9	1.1	(0.2)	4.7	Exports of Goods & Services
(控除)財貨・サービスの輸入	1.8	4.3	-0.8	0.3	3.4	(-0.6)	14.1	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

(参考) (cf)

最	終	需	要	-0.4	0.5	-0.9	1.1	-0.5	***	-1.8	Final Sales of Domestic Product
国	内総所得(	( G D ]	I )	-1.1	0.1	-1.5	0.3	-0.7	***	-2.7	Gross Domestic Income
国	民総所得(	(GNI	I )	-1.0	0.2	-1.5	0.5	-0.3	***	-1.2	Gross National Income
雇	用 者 報 酬	(実質	į)	1.1	0.2	-0.2	0.3	-0.4	***	***	Compensation of Employees (Real)

- 1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)
- 2 Annualized
- 3 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment. 4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出一財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

# 2-2.四半期別の実質成長率(原系列)

Quarterly Real Growth Rate (Original Series, Year-over-Year)

前年同期比

Released: 2022.5.18

	(	201	5暦年連鎖価	i格;	単位	: %	)						(Chained (2015) Yen ; %)
	_	_		í	軍・	期		20	21		20	)22	
頂	į		目			_	1~3	4 ~ 6	7~9	10 ~ 12	1	~ 3	
匤		内	総生産(	( G	D P	)	-1.7	7.3	1.2	0.4	0.2	***	Gross Domestic Product
玉			内	需		要	-2.1	3.9	0.6	0.3	0.7	***	Domestic Demand
			rs	m		¥	(-2.1)	(4.0)	(0.6)	(0.3)	***	(0.7)	Domestic Demand
	民		間	需		要	-3.9	4.6	0.7	1.1	1.7	(1.2)	Private Demand
		民	間最終	消費	支	出	-3.0	6.7	0.3	1.6	1.9	(1.0)	Private Consumption
			家計最終	冬 消	費支	出	-3.8	6.8	0.3	1.5	2.0	(1.0)	Consumption of Households
			除く持ち	家の	帰属家	賃	-4.6	8.3	0.3	1.8	2.3	(1.0)	Excluding Imputed Rent
		民	間	住		宅	-4.0	-2.8	0.1	-0.9	-3.0	(-0.1)	Private Residential Investment
		民	間企	業	設	備	-5.8	3.4	1.2	-0.2	1.0	(0.2)	Private Non-Resi. Investment
		民	間 在	庫	変	動	(-0.1)	(-0.6)	(0.2)	(0.0)	***	(0.3)	Change in Private Inventories
	公		的	需		要	3.1	2.1	0.3	-1.9	-1.8	(-0.5)	Public Demand
		政	府 最 終	消費	支	出	2.6	3.0	2.0	0.9	2.2	(0.5)	Government Consumption
		公	的固定	資 2	张 才	成	5.0	-1.9	-5.6	-11.6	-15.2	(-1.0)	Public Investment
		公	的 在	庫	変	動	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	Change in Public Inventories
(	再	掲	)総固定資	資本 用	<b></b> 成	2	-3.3	1.3	-0.5	-3.1	-3.4	(-1.0)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
財	貨	į.	サービスの	の純輔	出	3	(0.4)	(3.1)	(0.6)	(0.2)	***	(-0.6)	Net Exports of Goods & Services 3
	財	貨	・サー	ビス	の輸	出	1.7	27.2	15.8	6.0	4.5	(0.8)	Exports of Goods & Services
	( <del>j</del>	空防	除)財貨・サ	- ビ	スの輔	入	-0.8	5.2	11.4	5.3	7.3	(-1.4)	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

(参考) (cf)

	<b>J</b> )									(01)
最	終	需	要	-1.6	8.0	1.1	0.4	0.1	***	Final Sales of Domestic Product
国内	部総 所 得	( G D	I)	-1.3	6.0	-0.6	-2.2	-2.0	***	Gross Domestic Income
月 囯	総 所 得	( G N	I)	-1.5	6.3	-0.3	-2.0	-1.2	***	Gross National Income
雇用	用者報酬	(実質	質 )	0.7	3.9	3.0	1.2	0.0	***	Compensation of Employees (Real)

- 1 Changes from the previous year
- 2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

<sup>3</sup> 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出一財貨・サービスの輸入
Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。
The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

# 2-3.四半期別の名目成長率(季節調整系列)

Quarterly Nominal Growth Rate (Seasonally Adjusted Series, Quarter-to-Quarter)

前期比 (季節調整済) 前期比の 年率換算 1 2 Released: 2022.5.18

	( <u>i</u>	単化	位:%)											(%)
	`	_			年・	期		20	21		20	22	2022	
項			目	_		_	1~3	4 ~ 6	7~9	10 ~ 12	1 ~	- 3	1~3	
国	P	勺	総生産(	G	D P	)	-0.6	0.3	-1.0	0.3	0.1	***	0.4	Gross Domestic Product
国			内	需		要	-0.1	1.0	-0.3	0.9	1.0	***	4.3	Domestic Demand
			נא	т		女	(-0.1)	(0.9)	(-0.3)	(0.9)	***	(1.1)	***	Domestic Demand
E	民		間	需	1	要	-0.1	1.1	-0.7	1.7	1.2	(0.9)	4.9	Private Demand
		民	間 最 終	消	費支	出	-0.5	0.3	-0.8	2.2	0.9	(0.5)	3.6	Private Consumption
			家計最終	:消	費支	出	-0.5	0.4	-0.9	2.2	0.9	(0.5)	3.6	Consumption of Households
			除く持ち	家の	帰属3	家賃	-0.6	0.4	-1.1	2.7	1.1	(0.5)	4.4	Excluding Imputed Rent
		民	間	住	È	宅	2.2	3.2	1.6	1.0	0.2	(0.0)	0.6	Private Residential Investment
		民	間企	業	設	備	0.5	3.0	-1.6	1.2	1.1	(0.2)	4.6	Private Non-Resi. Investment
		民	間在	庫	変	動	(0.0)	(0.1)	(0.1)	(-0.2)	***	(0.2)	***	Change in Private Inventories
1	公		的	需		要	-0.0	0.4	0.8	-1.3	0.6	(0.2)	2.6	Public Demand
		政	府最終	消	費支	出	-0.2	1.3	1.9	-0.8	1.5	(0.3)	6.0	Government Consumption
		公	的 固 定	資	本 形	成	0.6	-2.7	-2.7	-3.6	-2.8	(-0.1)	-10.7	Public Investment
		公	的 在	庫	変	動	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	***	Change in Public Inventories
( ‡	再	掲	)総固定資	本	形成	3	0.8	1.7	-1.4	0.1	0.2	(0.0)	0.7	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 3
財	貨	•	サービスの	純輔	渝 出	4	(-0.5)	(-0.6)	(-0.7)	(-0.6)	***	(-1.0)	***	Net Exports of Goods & Services 4
Ę	才	貨	i · サ – t	<i>ニ</i> ス	の輸	出	5.0	6.0	1.7	4.2	2.4	(0.5)	10.0	· ·
(	挡	空际	余)財貨・サ	ービ	゚スの	<b>俞入</b>	8.8	9.8	5.4	7.0	6.8	(-1.4)	30.1	(Less) Imports of Goods & Services

#### (注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

,		rigures in	( .	) illulcate	CONTINUE	IONS TO CHE	inges in or	JF .			( ()
(	参考)										(cf)
最	終	需	要	-0.6	0.3	-1.1	0.4	-0.1	***	-0.4	Final Sales of Domestic Product
国	民 総 所 得	( G N :	Ι)	-0.6	0.4	-1.0	0.5	0.5	***	1.9	Gross National Income
雇	用 者 報 酬	(名目	)	1.4	-0.2	0.0	-0.1	0.7	***	***	Compensation of Employees (Nominal)
G	DPデフ	レータ	7 –	-0.3	-0.2	-0.3	-0.6	0.4	***	***	GDP Deflator
国	内需要デ	フレー:	ター	0.4	0.2	0.5	0.0	0.9	***	***	Domestic Demand Deflator

- 1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)
- 2 Annualized
- 3 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。
- Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment. 4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出一財貨・サービスの輸入

# 2-4.四半期別の名目成長率(原系列)

Quarterly Nominal Growth Rate (Original Series, Year-over-Year)

前年同期比

Released: 2022.5.18

	(	単化	立:%)										(%)
	_	_		í	年・	期		20	21		20	22	
Ιį	Ę		目			_	1~3	4 ~ 6	7~9	10 ~ 12	1 -	- 3	
囯	] [	内	総生産	( G	D P	)	-1.8	6.1	0.0	-0.9	-0.2	***	Gross Domestic Product
囯	1		内	需		要	-2.5	4.2	1.2	1.4	2.6	***	Domestic Demand
	4		Ŋ	ītā		女	(-2.5)	(4.3)	(1.2)	(1.4)	***	(2.6)	Domestic Demand
	民		間	需		要	-4.3	4.7	1.1	2.0	3.5	(2.5)	Private Demand
		民	間最終	消	貴 支	出	-3.4	5.9	-0.2	1.5	2.5	(1.3)	Private Consumption
			家計最終	佟 消	費支	出	-4.1	5.8	-0.3	1.3	2.5	(1.3)	Consumption of Households
			除く持ち	5家の	帰属家	<b>飞賃</b>	-4.9	7.2	-0.3	1.6	3.1	(1.3)	Excluding Imputed Rent
		民	間	住		宅	-3.7	0.5	6.8	8.3	6.1	(0.2)	Private Residential Investment
		民	間企	業	設	備	-6.0	4.7	3.1	2.7	4.1	(0.7)	Private Non-Resi. Investment
		出	間 在	庫	变	動	(-0.2)	(-0.4)	(0.1)	(-0.0)	***	(0.2)	Change in Private Inventories
	公		的	需		要	2.8	2.9	1.5	-0.1	0.2	(0.0)	Public Demand
		政	府最終	消	支費	出	2.0	3.4	3.0	2.1	3.9	(0.8)	Government Consumption
		公	的固定	資 2	本形	成	5.5	0.3	-3.0	-8.0	-11.6	(-0.8)	Public Investment
		公	的 在	庫	変	動	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	***	(0.0)	Change in Public Inventories
(	再	引掲)総固定資本形成					-3.3	3.1	2.3	0.9	0.7	(0.2)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
則	貨	į.	サービスの	の純輸	ì 出	3	(0.7)	(1.8)	(-1.2)	(-2.3)	***	(-2.8)	Net Exports of Goods & Services 3
	財	貨	i • サ –	ビス	の輸	出	2.4	36.9	25.0	17.7	15.3	(2.7)	Exports of Goods & Services
	( 打	空院	徐) 財貨・サ	- ビ	スの輔	入	-2.0	21.0	33.4	34.3	32.3	(-5.5)	(Less) Imports of Goods & Services

### (注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

(参考) (cf)

(多	与)									(61)
最	終	需	要	-1.6	6.6	-0.1	-0.9	-0.5	***	Final Sales of Domestic Product
国 民	総 所 得	( G N	I)	-2.0	6.5	0.4	-0.7	0.5	***	Gross National Income
雇用	月 者 報 酬	(名	∄ )	0.5	2.9	2.3	1.0	0.7	***	Compensation of Employees (Nominal)
G [	) P デ フ	フレー:	ター	-0.1	-1.1	-1.2	-1.3	-0.4	***	GDP Deflator
国内	需要デ	フレー	ター	-0.5	0.3	0.6	1.1	1.8	***	Domestic Demand Deflator

- 1 Changes from the previous year
- 2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

3 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出一財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

# 3-1. 年次別の実質成長率

Annual Real Growth Rate

前年比

Released: 2022.5.18

(2	01	5暦年連鎖価格;	単位	: %)								(Chained (2015) Yen ; %)
	_			年	í	年度(Fis	cal Year)	١	暦 年(	Calendar	Year)	
Ιġ	į	目	\		2019	2020	20	21	2020	20	21	
国	l F	内総生産(	G E	) P )	-0.7	-4.5	2.1	***	-4.5	1.7	***	Gross Domestic Product
玉	1	内	需	要	-0.2	-3.9	1.4	***	-3.7	0.6	***	Domestic Demand
		1,3	m	<b>X</b>	(-0.2)	(-3.9)	***	(1.4)	(-3.7)	***	(0.6)	Domestic Demand
	民	間	需	要	-1.0	-6.2	2.0	(1.5)	-5.8	0.5	(0.4)	Private Demand
		民 間 最 終	消費	支 出	-1.0	-5.4	2.6	(1.3)	-5.2	1.3	(0.7)	Private Consumption
		家計最終	消費	費 支 出	-1.3	-6.2	2.6	(1.3)	-5.9	1.1	(0.6)	Consumption of Households
		除く持ち	家の帰	- 属家賃	-1.6	-7.4	3.1	(1.3)	-7.0	1.3	(0.5)	Excluding Imputed Rent
		民間	住	宅	2.6	-7.8	-1.6	(-0.1)	-7.9	-1.9	(-0.1)	Private Residential Investment
		民 間 企	業	設 備	-0.6	-7.5	1.3	(0.2)	-6.5	-0.7	(-0.1)	Private Non-Resi. Investment
		民 間 在	庫	変 動	(-0.2)	(-0.2)	***	(-0.0)	(-0.1)	***	(-0.1)	Change in Private Inventories
	公	的	需	要	2.1	3.0	-0.4	(-0.1)	2.7	0.9	(0.2)	Public Demand
		政 府 最 終	消費	支出	2.1	2.5	2.0	(0.4)	2.3	2.1	(0.4)	Government Consumption
		公 的 固 定	資本	形成	1.6	5.1	-9.3	(-0.5)	3.9	-3.7	(-0.2)	Public Investment
		公 的 在	庫	変 動	(0.0)	(-0.0)	***	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	Change in Public Inventories
(	再	掲)総 固 定 資	本形	成 2	0.3	-5.0	-1.6	(-0.4)	-4.6	-1.6	(-0.4)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
則	貨	・サービスの	純輸	出 3	(-0.5)	(-0.6)	***	(0.8)	(-0.8)	***	(1.0)	Net Exports of Goods & Services 3
	財	貨・サーヒ	゛ス(	の輸出	-2.3	-10.2	12.5	(2.0)	-11.7	11.8	(1.8)	Exports of Goods & Services
	( 扌	空除)財貨・サー	- ビス	スの輸入	0.2	-6.5	7.2	(-1.2)	-6.9	5.1	(-0.8)	(Less) Imports of Goods & Services

<sup>()</sup> 内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

( \$	参考)		,		,			. to onango	o <b>o</b> z				(cf)
最	終	<u></u>	需		要	-0.5	-4.4	2.2	***	-4.4	1.8	***	Final Sales of Domestic Product
国	内 総 所	斤得 (	G	D	I)	-0.5	-3.5	0.1	***	-3.6	0.3	***	Gross Domestic Income
国	民 総 月	斤得 (	G	N	I)	-0.4	-3.9	0.6	***	-3.9	0.5	***	Gross National Income
雇	用者	報 酬	(	実!	質 )	1.1	-1.7	2.0	***	-1.7	2.2	***	Compensation of Employees (Real)

- 1 Changes from the previous year
- 2 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。 Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.
- 3 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。 The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.

# 3-2. 年次別の名目成長率

Annual Nominal Growth Rate

前年比

Released: 2022.5.18

( -	単位	ī:%	)													(%)
	_	_	/				年		年	度(Fis	cal Yea	r)	暦 年(	Calendar	Year)	
ΙĒ	Ę		目		\	_	_	/	2019	2020	20	21	2020	20	21	
国	l þ	り 総	生;	崖 (	G	D	Р	)	0.2	-3.9	1.1	***	-3.7	0.7	***	Gross Domestic Product
玉	1		内		需			要	0.4	-4.2	2.3	***	-3.7	1.0	***	Domestic Demand
			נא		而			女	(0.4)	(-4.2)	***	(2.3)	(-3.7)	***	(1.0)	Domestic Demand
	民		間		需	Š		要	-0.4	-6.4	2.8	(2.0)	-5.7	0.8	(0.6)	Private Demand
		民	間 最	終	消	費	支	出	-0.4	-5.5	2.4	(1.3)	-5.0	0.8	(0.5)	Private Consumption
		家	計	最 総	冬 消	費	支	出	-0.6	-6.2	2.3	(1.2)	-5.6	0.6	(0.3)	Consumption of Households
			除く	持ち	家σ	) 帰	属家	賃	-0.7	-7.4	2.8	(1.2)	-6.6	0.7	(0.3)	Excluding Imputed Rent
		民	F	1	ſ	È		宇	4.2	-7.3	5.5	(0.2)	-6.9	3.0	(0.1)	Private Residential Investment
		民	間	企	業		設	備	-0.3	-8.0	3.7	(0.6)	-6.7	0.7	(0.1)	Private Non-Resi. Investment
		民	間	在	庫		変	動	(-0.2)	(-0.2)	***	(-0.0)	(-0.2)	***	(-0.1)	Change in Private Inventories
	公		的		需	5		要	2.7	2.4	1.1	(0.3)	2.3	1.7	(0.5)	Public Demand
		政」	府 最	終	消	費	支	出	2.5	1.7	3.1	(0.7)	1.7	2.6	(0.6)	Government Consumption
		公日	的固	定	資	本	形	成	3.2	5.5	-6.2	(-0.4)	4.7	-1.4	(-0.1)	Public Investment
		公	的	在	庫		变	動	(0.0)	(-0.0)	***	(-0.0)	(0.0)	***	(-0.0)	Change in Public Inventories
(	再	掲)	総 固	定資	本	形』	成	2	1.1	-5.1	1.7	(0.4)	-4.4	0.5	(0.1)	(Regrouped) Gross Fixed Capital Formation 2
貶	貨	. +	ナービ	スの	D 純	輸上	<b>L</b>	3	(-0.2)	(0.3)	***	(-1.2)	(0.0)	***	(-0.3)	Net Exports of Goods & Services 3
	財	貨	· #	_	ビス	ζ σ.	輸	出	-5.4	-11.8	22.8	(3.6)	-14.0	19.3	(3.0)	Exports of Goods & Services
	( 挡	空除)	財貨	· サ	– Ł	゛ス	の輔	入 i	-4.1	-13.2	30.3	(-4.8)	-13.9	20.9	(-3.3)	(Less) Imports of Goods & Services

(注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。 Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

(cf)

( )	"5 <i>)</i>										(61)
最	終	需	要	0.3	-3.7	1.1	***	-3.5	0.8	***	Final Sales of Domestic Product
国	民 総 所 得	( G N	I)	0.2	-4.2	1.6	***	-3.9	0.9	***	Gross National Income
雇	用者報酬	(名目	∄ )	2.0	-1.5	1.7	***	-1.2	1.7	***	Compensation of Employees (Nominal)
G	DPデフ	レータ	タ ー	0.8	0.6	-1.0	***	0.9	-0.9	***	GDP Deflator
国	カ 雲 要 デ	フレー・	タ ー	0.6	-0.3	1.0	***	0.0	0.4	***	Domestic Demand Deflator

<sup>1</sup> Changes from the previous year

<sup>2</sup> 総固定資本形成は民間住宅、民間企業設備、公的固定資本形成から成る。

Gross Fixed Capital Formation consists of Private Residential Investment, Private Non-Resi. Investment and Public Investment.

<sup>3</sup> 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出ー財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

Released: 2022.5.18

## . 形態別国内家計最終消費支出及び財貨・サービス別の輸出入

Domestic Final Consumption Expenditure of Households Classified by Type and Exports and Imports of Goods and Services

# 1 - 1 . 四半期別の実質成長率

Quarterly Real Growth Rate

前期比 前期比の 前年 (季節調整済) 年率換算 同期比

	(2015暦年連鎖価格; 単位:%)	)								(Chained (2015) Yen ; %)
	年・期		20	21		2022		2022	2022	
項		1~3	4 ~ 6	7~9	10 ~ 12	1~	- 3	1~3	1 ~ 3	
	(再掲)家計最終消費支出	-0.8	0.7	-1.1	2.5	-0.1	(-0.0)	-0.2	2.0	Consumption of Households
	居住者家計の海外での直接購入	-4.8	3.1	-3.7	2.4	6.4	(0.0)	28.0	8.3	Direct Purchases Abroad by Resident Households
	(控除)非居住者家計の国内で の直接購入	-6.7	-4.1	12.8	-7.8	2.4	(-0.0)	9.9	1.8	(Less) Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households
	国内家計最終消費支出	-0.8	0.7	-1.0	2.5	-0.1	(-0.0)	-0.2	2.0	Domestic Final Consumption Expenditure of Households
	耐久財	-1.0	0.9	-16.1	9.1	-1.6	(-0.1)	-6.4	-8.9	Durable Goods
	半 耐 久 財	-1.2	2.1	-4.0	6.6	-1.8	(-0.1)	-7.1	2.4	Semi-Durable Goods
	非 耐 久 財	1.3	-0.0	1.2	-0.9	1.0	(0.2)	4.2	1.4	Non-Durable Goods
	サービス	-1.7	0.9	0.3	3.0	-0.2	(-0.1)	-0.9	3.9	Services

(再	掲)財貨・サービスの純輸出 4	(0.1)	(-0.2)	(0.1)	(0.1)	***	(-0.4)	***	(-0.6)	Net Exports of Goods & Services 4
	(再掲)財貨・サービスの輸出	2.6	2.8	-0.3	0.9	1.1	(0.2)	4.7	4.5	Exports of Goods & Services
	財貨の輸出	2.3	2.8	-0.6	1.4	2.0	(0.3)	8.3	5.7	Exports of Goods
	サービスの輸出 5	4.0	2.7	1.1	-1.4	-2.9	(-0.1)	-11.2	-0.7	Exports of Services 5
	(再掲)財貨・サービスの輸入	1.8	4.3	-0.8	0.3	3.4	(-0.6)	14.1	7.3	Imports of Goods & Services
	財貨の輸入	1.9	3.4	-0.4	0.6	3.6	(-0.5)	15.3	7.4	Imports of Goods
	サービスの輸入 6	1.6	7.5	-2.1	-0.4	2.4	(-0.1)	9.9	7.3	Imports of Services 6

<sup>(</sup>注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

- 1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)
- 2 Annualized
- 3 Changes from the previous year (year-over-year)
- 4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

- 5 含む非居住者家計の国内での直接購入
- Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households 6 含む居住者家計の海外での直接購入 Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

# 1 - 2 . 四半期別の名目成長率

Quarterly Nominal Growth Rate

前期比 前期比の 前年 (季節調整済) 同期比 年率換算 2 3 (単位:%) (%) 2021 2022 2022 2022 年 · 期 7~9 1~3 1~3 4 ~ 6 10 ~ 12 1~3 1~3 項 目 (0.5)Consumption of Households (再掲)家計最終消費支出 0.9 -0.50.4 -0.92.2 3.6 2.5 Direct Purchases Abroad 居住者家計の海外での直接購入 -2.2 5.0 40.2 6.8 -1.18.8 (0.0)20.8 by Resident Households (Less) Direct Purchases in (控除)非居住者家計の国内で the Domestic Market by -6.5 -4.7 (-0.0)13.6 -7.6 12.9 2.8 3.1 の直接購入 Non-Resident Households Domestic Final 国内家計最終消費支出 -0.5 0.3 -0.9 2.2 0.9 (0.5)3.6 2.5 Consumption Expenditure of Households **Durable Goods** 耐久財 -1.1 0.3 -13.7 6.8 -1.6 (-0.1)-6.1 -8.7 6.1 Semi-Durable Goods 耐 久 -1.4 2.2 -4.1 -1.0 (-0.0)-3.9 2.9 非 久 2.1 1.7 2.4 0.2 3.9 (0.6)16.5 8.4 Non-Durable Goods 1.2 ++ ビ -0.5 ス -1.6 2.3 -0.2 -0.7 -0.4(-0.1)Services

Released: 2022.5.18

(再	5掲)財貨・サービスの純輸出 4	(-0.5)	(-0.6)	(-0.7)	(-0.6)	***	(-1.0)	***	(-2.8)	Net Exports of Goods & Services 4
	(再掲)財貨・サービスの輸出	5.0	6.0	1.7	4.2	2.4	(0.5)	10.0	15.3	Exports of Goods & Services
	財貨の輸出	4.7	6.0	1.4	4.9	3.3	(0.5)	13.8	16.8	Exports of Goods
	サービスの輸出 5	6.5	6.2	3.1	1.1	-1.7	(-0.1)	-6.8	8.7	Exports of Services 5
	(再掲)財貨・サービスの輸入	8.8	9.8	5.4	7.0	6.8	(-1.4)	30.1	32.3	Imports of Goods & Services
	財貨の輸入	10.1	9.6	6.9	8.4	7.7	(-1.3)	34.8	36.8	Imports of Goods
	サービスの輸入 6	4.5	10.6	0.3	2.1	3.1	(-0.1)	13.1	16.8	Imports of Services 6

#### (注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

- 1 Changes from the previous quarter (seasonally adjusted)
- 2 Annualized
- 3 Changes from the previous year (year-over-year)
- 4 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出・財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。

- 5 含む非居住者家計の国内での直接購入
  - Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households
- 6 含む居住者家計の海外での直接購入 Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

# 2-1. 年次別の実質成長率

Annual Real Growth Rate

前年比

Released: 2022.5.18

(	2015暦年連鎖価格; 単位:	%)								(Chained (2015) Yen ; %)
	年		年	F 度(Fis	cal Year	)	暦 年(	Calendar	Year)	
Ιļ		/	2019	2020	20	21	2020	20	21	
	(再掲)家計最終消費支出		-1.3	-6.2	2.6	(1.3)	-5.9	1.1	(0.6)	Consumption of Households
	居住者家計の海外での直接期	人	-1.1	-84.9	2.8	(0.0)	-72.9	-48.0	(-0.0)	Direct Purchases Abroad by Resident Households
	(控除)非居住者家計の国内 の直接購入	づ	-5.2	-87.6	-2.4	(0.0)	-77.3	-52.1	(0.1)	(Less) Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households
	国内家計最終消費支出		-1.3	-6.8	2.6	(1.3)	-6.5	1.0	(0.5)	Domestic Final Consumption Expenditure of Households
	耐久財		-1.9	-3.8	-3.1	(-0.1)	-7.1	1.2	(0.0)	Durable Goods
	半 耐 久 財		-3.1	-5.2	0.3	(0.0)	-5.5	-1.4	(-0.0)	Semi-Durable Goods
	非 耐 久 財		-1.3	-2.6	1.7	(0.2)	-2.2	0.9	(0.1)	Non-Durable Goods
	サービス		-1.1	-9.4	4.0	(1.2)	-8.6	1.2	(0.4)	Services

(	再掲	B)財貨・サービスの純輸出 2	(-0.5)	(-0.6)	***	(0.8)	(-0.8)	***	(1.0)	Net Exports of Goods & Services 2
	(	再掲)財貨・サービスの輸出	-2.3	-10.2	12.5	(2.0)	-11.7	11.8	(1.8)	Exports of Goods & Services
		財貨の輸出	-3.1	-6.7	14.3	(1.8)	-8.7	14.3	(1.8)	Exports of Goods
		サービスの輸出 3	0.9	-22.4	4.9	(0.1)	-22.3	1.7	(0.1)	Exports of Services 3
	(	再掲)財貨・サービスの輸入	0.2	-6.5	7.2	(-1.2)	-6.9	5.1	(-0.8)	Imports of Goods & Services
		財貨の輸入	-1.4	-5.1	7.5	(-1.0)	-6.4	6.2	(-0.7)	Imports of Goods
		サービスの輸入 4	6.2	-11.0	6.2	(-0.2)	-8.6	1.8	(-0.1)	Imports of Services 4

#### (注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

- 1 Changes from the previous year
- 2 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。 The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.
- 3 含む非居住者家計の国内での直接購入
- Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households 4 含む居住者家計の海外での直接購入
- Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

# 2-2. 年次別の名目成長率

Annual Nominal Growth Rate

前年比 (単位:%) (%) 年度(Fiscal Year) 暦 年(Calendar Year) 年 2019 2020 2021 2020 2021 項 目 (再掲)家計最終消費支出 -0.6 -6.2 2.3 (1.2)-5.6 0.6 (0.3)Consumption of Households Direct Purchases Abroad 居住者家計の海外での直接購入 -4.7 -84.7 14.2 -73.0 -43.4 (-0.0)(0.0)by Resident Households (Less) Direct Purchases in (控除)非居住者家計の国内で -4.7 -2.3 -77.3 -52.3 the Domestic Market by -87.6 (0.0)(0.1)の直接購入 Non-Resident Households Domestic Final 国内家計最終消費支出 -0.7 -6.8 2.3 (1.2)-6.2 0.5 (0.2)Consumption Expenditure of Households 耐久財 **Durable Goods** -0.5 -2.6 -2.9 (-0.1)-5.5 1.3 (0.1)-2.0 半 耐 久 財 -4.4 (0.0)Semi-Durable Goods 0.2 -4.3 -1.5 (-0.0)非 耐 久 財 -0.4 -2.9 5.7 (0.9)-2.1 3.0 (0.5)Non-Durable Goods サ ビス -0.7 -9.5 1.5 -8.4 -0.7 (-0.2)Services (0.4)

Released: 2022.5.18

(再	掲)財貨・サービスの純輸出 2	(-0.2)	(0.3)	***	(-1.2)	(0.0)	***	(-0.3)	Net Exports of Goods & Services 2
	(再掲)財貨・サービスの輸出	-5.4	-11.8	22.8	(3.6)	-14.0	19.3	(3.0)	Exports of Goods & Services
	財貨の輸出	-7.0	-8.5	25.1	(3.2)	-11.2	22.3	(2.8)	Exports of Goods
	サービスの輸出 3	0.4	-23.7	13.3	(0.4)	-23.5	7.2	(0.2)	Exports of Services 3
	(再掲)財貨・サービスの輸入	-4.1	-13.2	30.3	(-4.8)	-13.9	20.9	(-3.3)	Imports of Goods & Services
	財貨の輸入	-6.8	-13.1	35.0	(-4.2)	-14.7	25.0	(-3.0)	Imports of Goods
	サービスの輸入 4	5.4	-13.6	15.3	(-0.6)	-11.2	8.0	(-0.3)	Imports of Services 4

#### (注) ( )内は国内総生産に対する寄与度を表す。

Note: The figures in ( ) indicate contributions to changes in GDP.

- 1 Changes from the previous year
- 2 財貨・サービスの純輸出=財貨・サービスの輸出-財貨・サービスの輸入 Net Exports of Goods & Services = Exports of Goods & Services - Imports of Goods & Services 純輸出の寄与度は輸出と輸入の寄与度の差によって求めている。
- The contribution is calculated as the contribution of Exports less that of Imports.
- 3 含む非居住者家計の国内での直接購入
  - Including Direct Purchases in the Domestic Market by Non-Resident Households
- 4 含む居住者家計の海外での直接購入 Including Direct Purchases Abroad by Resident Households

## . 1次速報から2次速報への主な改定要因

今回の1次速報発表後に、推計に用いる基礎統計の入手などにより、2次速報において 改定される需要項目の主要なものは以下のとおり。

#### <原系列>

#### 〇 民間企業設備

1次速報:供給側基礎統計の情報に基づいて推計

2次速報:『四半期別法人企業統計』(財務省)等により推計される需要側推計値 と供給側推計値を統合して推計(なお、供給側推計値も、基礎統計の欠 落月値の入手、確報化により、改定される。)

#### 〇 民間在庫変動

原材料、仕掛品、製品、流通品の4形態の在庫のうち、

1 次速報:原材料、仕掛品について、1 次速報段階では、季節調整の際に利用している ARIMA モデルにより名目及び実質原系列を推計

2次速報:原材料、仕掛品については、『四半期別法人企業統計』 により推計(な お、製品、流通品も基礎統計の確報化等により、改定される。)

#### 〇 基礎統計の欠落月値入手、確報化等による改定

1次速報:基礎統計の欠落月値については、補外推計。また、基礎統計の確報値 が入手できない場合は、速報値を用いて推計(3カ月目の『国際収支統 計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推 計。)

2次速報: 1次速報段階における基礎統計の欠落月値が入手できた場合は、補外 推計値から置き換えて、また、確報化または遡及改定がなされた場合は、 速報値から置き換えて推計(当該四半期の『四半期別法人企業統計』の 公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計。)

#### <季節調整系列>

四半期の季節調整系列については、上記により改定される原系列を含めて季節調整をかけなおすため、名目、実質ともに、1994年1-3月期まで遡って改定される。

#### (参考) 1次速報値から2次速報値への改定幅について

実質GDPについて、2010年4-6月期<sup>(※1)</sup>から2021年10-12月期までを対象に、各四半期の1次速報から2次速報への当該期の季節調整済前期比の改定幅の絶対値平均をみると、0.19(年率<sup>(※2)</sup>0.76)%ポイントとなっている。

※1: 民間企業設備について、1次速報における需要側推計値の仮置き値の推計方法を現行の方式に変更した期。

※2: 前期比年率は、仮に当該期の前期比が4四半期続いた場合の1年間の伸び率をいう。

## . その他の留意事項

#### (1) 基礎統計の遡及改定等の反映

今回の1次速報においては、基礎統計の追加入手等を踏まえた通常の改定を行っている。そのほか、以下に示す基礎統計の遡及改定等に対応して、所要の改定を行った。

改定された基礎統計	速報推計における 遡及期間	公表時期	改定される推計
国際収支統計	2019年1-3月期まで	2022 年 4 月	供給側推計 財貨・サービスの輸出 入等推計
生産動態統計	2021 年 1-3 月期まで	2022年3月	供給側推計
貿易統計	2021年1-3月期まで	2022年3月	供給側推計 デフレーター推計
商業動態統計	2021 年 1-3 月期まで	2022年3月	供給側推計
特定サービス産業動 態統計	2021年1-3月期まで	2022年3月	供給側推計
鉱工業指数	2021年1-3月期まで	2022 年 4 月	供給側推計

#### (2) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応について

2022年3月については、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の補外方法ではとらえきれない基礎統計の動きが予見される。このため、2020年1-3月期以降と同様に、推計時点で利用可能な業界統計・業界大手企業のデータ等の動きにより3月値を補外している。また、2021年10-12月期四半期別GDP速報(1次速報値)において設定したダミー変数に加え、今回の1次速報においても、耐久財および政府個別消費支出に加法型異常値処理のダミー変数を設定している。

上記を含む今回の1次速報における推計方法の変更等については、令和4年4月25日「2022年1-3月期四半期別 GDP 速報(1次速報値)における推計方法の変更等について」を参照されたい。

「2022 年1-3月期四半期別 GDP 速報(1次速報値)における推計方法の変更等について」 https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/reference1/siryou/2022/pdf/announce\_20220425.pdf (3)「訪日外国人消費動向調査」の2022年1-3月期調査に関する対応について

「国際収支統計」(財務省・日本銀行)を基礎統計とする直接購入分については、国内家計最終消費支出の需要側推計値の推計にあたって、当該推計値の88目的分類に分割するため、「訪日外国人消費動向調査」(観光庁)を利用している。

今回公表された 2022 年 1-3 月期の調査結果では、訪日外国人一人あたり費目別旅行支出の内訳項目が公表されず、国内家計最終消費支出の需要側推計値の推計に用いることができないため、2020 年 4-6 月期以降と同様に、2020 年 1-3 月期調査を用いて推計を行っている。

(4) 2022 年 1-3 月期 1 次速報における民間在庫変動の 4 形態別計数について

2022 年1-3月期1次速報における民間在庫変動の4形態別計数(実質季節調整系列: 年率表示)は以下のとおり。

(単位:10億円)

		2021/ 1-3	4-6	7-9	10-12	2022/ 1-3	2022/1-3 実質 GDP 成長率に対 する寄与度(%)
F	2間在庫変動	▲391.6	<b>▲</b> 27. 6	768. 8	<b>▲</b> 247. 3	913. 3	0. 2
	原材料	286. 3	165. 8	56. 1	191. 5	186. 3	▲0.0
	仕掛品	254. 0	488. 8	969. 8	233. 7	397. 2	0.0
	製品	339. 8	1, 002. 0	1, 276. 0	964. 0	774. 2	▲0.0
	流通品	<b>▲</b> 1, 235. 2	<b>▲</b> 1, 642. 3	<b>▲</b> 1, 498. 3	<b>▲</b> 1, 594. 7	<b>▲</b> 468. 5	0. 2

(5) 2022 年1-3月期 1 次速報の民間企業設備の推計過程で用いた供給側推計値及び需要側 推計値について

2022 年1-3月期 1 次速報における 2022 年1-3月期の民間企業設備の推計過程において、供給側基礎統計の情報に基づいて算出した供給側推計値は名目原系列前期比 7.1%、また、供給側推計値の情報を用いて仮置きした需要側推計値は名目原系列前期比 32.2%となっている。

## . 今後の四半期別 GDP 速報の公表予定

2022年1-3月期2次速報値の公表予定

2022年6月8日(水)8時50分

2022年4-6月期1次速報値の公表予定

2022年8月15日(月)8時50分

2022年4-6月期2次速報値の公表予定

2022年9月8日(木)8時50分

2022年7-9月期1次速報値の公表予定

2022年11月15日(火)8時50分

2022年7-9月期2次速報値の公表予定

2022年12月8日(木)8時50分

2022 年 10-12 月期 1 次速報値の公表予定

2023年2月14日(火)8時50分

2022 年 10-12 月期 2 次速報値の公表予定

2023年3月9日(木)8時50分

なお、上記の公表予定は現時点の予定であり、今後、基礎統計の公表予定の変更等により、変更する可能性がある。

#### 本件問合せ先:

内閣府 経済社会総合研究所 国民経済計算部 国民支出課 東京都千代田区永田町 1-6-1

電話 03-6257-1638 (直通)